

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2018年3月26日]

2月の農業情報

タイトル 海外バイヤーに田原市の花きをPR！

とき 平成30年1月12日(金)

ところ 田原市

主体・対象 JA愛知みなみ グロリオサ出荷連合(9名)

内容

愛知県産花きの輸出促進を目的として、「あいちの花き輸出促進実行委員会（構成：愛知県、JAあいち経済連、愛知県花き温室園芸組合連合会）」主催の花き産地視察ツアーが開催された。香港、ロシア、オーストラリアなど7カ国9名の花きバイヤーがスイートピー、リシアンサス、グロリオサの3ほ場を視察した。

各ほ場では、生産者が品質の高さや日持ちの良さをPRするとともに、各国で人気の色や使用場面等、各国の消費者ニーズを聞き取っていた。一方、バイヤーは、花を長く楽しむための管理方法や収穫本数、病害虫防除方法などを質問していた。3品目の中では、グロリオサの花径が5cm程度の極小輪なマスコット系品種への関心が特に高く、生産者は輸出実現に手応えを感じていた。

この後、JA愛知みなみグロリオサ出荷連合には香港、フィリピン、シンガポールなどから複数の注文が入った。

農業改良普及課は、グロリオサのマスコット系品種の増産に向けて、冬季安定生産や誘引作業の省力化などの技術確立を進めている。



スイートピーほ場を視察するバイヤー